

(別紙4(2))

事業所名:グループホーム笑顔の泉

作成日 : 令和4年度 1月 20日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |   |                            |  |            |
|----------|------|---|----------------------------|--|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題  | 目標                         | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容   | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 6    | 身体拘束適正化における問題点について過去の事故の対策として玄関の施錠を行っている。                 | 玄関の施錠を廃止または緩和できないかどうか検討する。 | この問題を身体拘束委員会にて取り上げて職員の中に「これが普通」という意識が芽生えないよう定期的に話し合いを実施する。 | 6ヶ月        |
| 2        | 4    | 運営推進会議を活かした取り組みについてコロナ対策として書面の送付を実施しているが地域の声を集めるには及んでいない。 | 何らかのお返事をいただき情報共有を行う。       | コロナ対応例の質問など返事を貰えるアクションを行う。                                 | 6ヶ月        |
| 3        | 35   | 災害対策についてチェック表、記録不足  | 全ての職員が訓練メニューを理解する          | 訓練チェック表及び実施記録の作成   | 6ヶ月        |
| 4        |      |   |                            |  | ヶ月         |
| 5        |      |   |                            |  | ヶ月         |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。